

◎千日尼御前御返事（真実報恩經の事）

「されば、この經は女人成仏を手本としてとかれたり」

（御書新版 1738 ページ・御書全集 1311 ページ）

◎御書と師弟 新版

法華經は「經王」――諸經の中の王者であると言われます。それはなぜか。一切經の中でも、法華經のみが全民衆の成仏を完璧に説き切っているからです。

「皆成仏道」が明かされた法華經こそ、万人の生命から無上の可能性を開き、幸福へリードする「希望の經典」です。

「広宣流布」が示された法華經こそ、生命の尊嚴を確立し、理想の世界の建設へ民衆を結合する「平和の經典」です。

「師弟不二」が説かれた法華經こそ、青年を地涌の使命に目覚めさせ、人類を永遠に繁栄させゆく「勝利の經典」です。

（『御書と師弟 新版』 240 ページ）

◎持妙法華問答抄

「持たるる法だに第一ならば、持つ人随って第一なるべし」

（御書新版 516 ページ・御書全集 465 ページ）

◎千日尼御前御返事（雷門鼓御書）

「法華經の師子王を持つ女人は、一切の地獄・餓鬼・畜生等の百獣に恐るることなし」

（御書新版 1745 ページ・御書全集 1316 ページ）

◎わが愛する青年に贈る

日蓮大聖人は、偉大な師子王であられた。この「師子王の心」を受け継いだのが、わが創価学会です。ゆえに、創価後継の男女青年部は、御本仏直系の「師子王の集い」です。

仏法で説く師子王とは、仏の偉大な生命を譬えたものです。

師子は何ものにも負けない。断じて勝つ。師子とは「不敗」の異名です。「負けじ魂」とは、この王者の大境涯を端的に示した言葉とも言えましょう。

（『わが愛する青年に贈る』 30 ページ）